

# 相可高新聞かわら版No102

平成25年7月19日  
相可高新聞部  
多気郡多気町  
相可50番地  
TEL 0598-38-2811

## 後期生徒会役員決定！ ～続行の先輩と1年生役員でスタート～

6月26日(水)に生徒会後期役員立候補者立ち会い演説会が行われ、その後の投票で、立候補者全員が信任された。会長の3A中山侅嘉さんをはじめ4人が前期から引き続き立候補。そして執行委員に新しく1年生2人が加わる。どの立候補者も、しっかりとした考えを持ち、ハキハキと思いを述べていた。そして皆、生き生きとしていて頼もしかった。この勢いで学校を盛り上げ、引っ張ってほしい。



立会演説会の様子

後期生徒会役員 会長 3A 中山侅嘉 副会長 2H 堀江恭賢  
執行委員 3B 安田 洸 3D 堀 友星  
1B 中岡麻衣 1B 山本晴香

## 前期役員のおかげありがとうございました！

7月10日(水)に生徒会役員交代式が行われ前期役員最後の挨拶が行われた。前期会長の殿内くんが「使われていますか？」と呼びかけると暑い体育館に笑顔が広がった。殿内くんの挨拶はいつも笑いが絶えなかった。スピーチ上手で生徒の皆も毎回期待し、楽しみにしていた。前期役員のおかげで、ありがとうございました。



### ～前期生徒会会長3A殿内慎也くんのコメント～

初めは軽い気持ちで会長に立候補しましたが、今は本当にして良かったと思える経験でした。発表のあとの優しい言葉や廊下で話しかけてもらって非常に嬉しかったです。次の会長は真面目で生徒の模範として活躍してくれると思います。本当に今までありがとうございました。(K.H.S.M)

## 伝統となっている「調理部応援団」からの応援を受ける



この夏、各大会に出場するクラブの壮行式が7月10日(水)に体育館で行われた。第60回全国高校放送コンクールに出場する3A 田なつみさん、3B 大瀬遙さん、3H 梶田夢菜さん、2G 山本瑞穂さん、1C 船木瑛里さん、1F 前倉七恵さん、第37回全国総合文化祭の新聞部門に出場する2F 東香奈さんと南静香さん、弁論部門の2A 村岡葉摘さん、北部九州高校総体ボート競技に出場する2B 中村友哉くんの10名が県代表として全国大会に出場する。また、水泳部の3F 榎本めぐみさん、1C 川端咲穂さん、1F 榎本はるかさん、岡田久里香さんは東海大会に、吹奏楽部は中部日本コンクール・県コンクールに、野球部は三重県選手権大会に出場する。各クラブの代表からは「一生懸命頑張りますので応援よろしくお願いします。」「結果を出して、相可高校の存在を残せるように頑張りたい。」「意気込みを語った。校長先生からは、国民栄誉賞を受賞した元大リーガーの松井秀喜の言葉の引用から「努力でできることが才能である。君たちは才能を持っています。健闘を祈ります。」「と、激励の言葉があった。(H.O.N.T)

高校生たちの熱い夏が始まる

## この夏休みに すてきな本との出会いを



司書の浅生先生

長い夏休みが始まります。休みを利用して普段は読めない本を読んでみるはどうですか？司書の浅生先生から読書の楽しさを伺いました。司書という仕事をしていて感じることは、「図書館にはいろんな本があるなあ！」ということ。「えっ、司書なのに何言ってるの？」と皆さんに笑われそうですが、

図書館では、本棚に本が並びすぎてパソコンにデータを入力したり、透明なカバーを貼ったりする仕事があります。そういう仕事をしながら本の内容を確認しているのですが、いつも「自分の知っていることはこの広い世界の中の、ほんの一部だけなんだな」と思い知らされます。図書館の本といえば小説をイメージする人も多いと思いますが、歴史・社会・科学など、最近では読みやすく写真やイラストの豊富な本がたくさん出版されています。新しい本のページをパラパラとめくりながら、「こんな本が読めるなんて、みんない時代高校生活を送っているなあ」と時々うらやましく思うこともあります。ともあれ、皆さんが何気なく手に取った1冊の本が、新しい世界への第一歩となるかもしれません。もし皆さんのココロのアンテナを高く伸ばすお手伝いを図書館の本ができたなら、私も司書として仕事をした甲斐があるなあと思います。そんな1冊にこの夏出会えるといいですね。

○浅生先生おすすめの本書  
『運命読んだ小説』リンチのアップルちゃん(1) 榎木麻子(著、双葉社)が面白かったです。「運命読んだ小説」にまつわるお話が4冊入っています。どれも読んで後に気持ちがいい感じがします。私は2冊が1冊いいなあと思いました。皆さんはどのストーリーが気に入るでしょうか。『運命読んだ小説』面白そうなお話です。それ以外に、今読んでいるのは『英国一家、日本を渡る』(マイケル・ブリス/著、宙紀書房)です。フードジャーナリストのブリスさんが、日本へやってきていろいろなものを食べ歩いたという本です。日本の食文化を外国人はこんなふうに見るのか、と目がくらみます。ブリスさんがこの先どんな体験をするのか楽しみです。

## 第65回中部日本卓球選手権大会 健闘



ダブルスを戦う岡野(左奥)・中西(右奥)

第65回中部日本卓球選手権大会が、さる7月13日から15日に富山市総合体育館にて開催された。本校からは3Dの岡野苗佳さんと2Cの中西香奈さんが出場した。一般部のダブルスを臨んだ二人は、1回戦は対戦相手の静岡北高校の鈴木里・鈴木沙アに3-0とストレート勝ちを収めた。続く2回戦の相手はシードの新潟大学龍島・打川のペアである。1セット目は格上の大学生を相手に12-10と競り勝ったものの、セットカウント1-3で惜敗を喫ってしまった。また、ジュニアの部のシングルスに出場した中西香奈さんは、普段の力が出し切れず、金沢学院東高校の田代の前に涙を飲んだ。岡野さんは「後輩と組む試合が少なくなってきたが、今回の試合は楽しく試合に臨むことができた。一勝できたのはパートナーのお陰。大学生相手に良い試合ができたのは良かった。」と語ってくれた。また中西さんは「先輩と組める残り少ない大会で、良い試合ができてよかったです。シングルスは反省点が多いので、直していきたい。」と大会を振り返った。(K.M)



## 白熱！3年生最後のクラスマッチ

7月12日(金)、16日(火)にクラスマッチが行われた。2日とも天気は心配なかったが、グラウンドも体育館も気温と熱気でとても暑かった。熱中症などが心配されたが、保健部からの事前の注意の提示、当日の教室の開放、そして生徒会からの水、お茶などの準備、配布などの対策がとられ、無事に楽しむことができた。☺

クラスマッチ結果☺

男子ソフトボール	1位 2Ga	2位 3F	3位 3Ga
女子バレーボール	1位 2H	2位 2F	3位 1C
男子ドッチボール	1位 3C	2位 1Ga	3位 1D
女子ドッチボール	1位 3H	2位 2B	3位 2A
ジェンガ	1位 3H	2位 2F	3位 2A



3A 平田先生  
のフルスイング



バレー女子優勝の2H☺  
喜びの瞬間☺

## 2-C高橋麗さんの☺ ピッチング

ソフトボールでは2年生で女子ピッチャーの活躍が目立った。2-B高橋芽衣花さん、2-C高橋麗さん、2-H家田侑衣さんなどがそれぞれのチームでピッチャーとして出場。ピッチング姿はとてもカッコよかった。☺

女子バレーで優勝した2H。そこで活躍した小濱実美さんに感想を聞くと、「楽しかった。みんな強かったけど、楽しかった。」と笑顔で答えてくれた。同じくバレー3位決定戦で1点差で2Bに勝利し見事3位入賞した1Cの谷口奈穂さんは、「初めてのクラスマッチで3位になって嬉しかったです。」と語った。☺

ドッチボールも白熱し、ボールがコートからコートへ移動する早さに追いつけないほどであった。皆真剣勝負で楽しく取り組めた。そしてどのクラスも絆を深めることができたクラスマッチだった。☺

(K.H.S.M.A.T)



## 農業クラブ競技会県大会 最優秀独占!!

情報処理競技大会 3F 筒井さん 全国大会出場へ☺  
意見発表大会の3人は東海ブロック大会出場へ

三重県農業クラブ連盟主催の農業情報処理競技と意見発表の県大会が、7月17日(水)に本校で開催された。農業情報処理は、情報知識、表計算処理、グラフ作成、考査文書処理の各競技を行う競技。県下農業高校から6名の参加があり、3F筒井さんは最優秀を受賞し、9月13日に千葉県千葉市の東京情報大学で開催される第64回日本学校農業クラブ全国大会、平成25年度首都圏大会に出場する。「三重県代表として、全国大会でも良い成績を収めたい。そのためにしっかり練習します。」と意気込みを語ってくれた。☺

また、意見発表大会でも3部門で最優秀を獲得した。意見発表会は、身近な課題や将来の問題についての抱負や意見を発表し、農業クラブ員の主体的に問題を解決する能力と態度を養うことを目的としている。建設的な意見であるか、聴衆にうまく伝えることができたかなどを基準に審査が行われた。「食料・生産」部門には7名が出場し、3Fの中西さんが「負けないぞ」と題して、イチゴや地域農産物を通した6次産業化による会社を起業するというその夢の実現のため相可高校で多くのことを学んでいることや、昨年自分探しのために東日本義援ボランティア

に参加し、被災された方々の言葉に衝撃をうけ、自分らしく生きる大切さを学んだことを発表した。また、「環境」部門には6名が出場し、2Fの岡本さんが「こどもたちに伝える」という演題で、自分の夢は自然豊かなところで野菜や果実をつくりながら家族みんなで幸せに暮らすこと。多くの子供を産み育てたい。そして夢の実現に向けて多くのことにチャレンジしていきたい。特に、耕作放棄地を利用して有機栽培で栽培した農産物を販売するビジネスを展開し、町おこし、子育て支援にもつなげていきたいと述べた。☺

さらに、「文化・生活」部門にも6名が出場し、2Fの藤川さんが「つながり」という題目で、松阪市で松阪市や県内で生産された食材を利用した農家レストランを経営し、松阪や三重県のすばらしさを伝えていき、人と人、人と地域、地域と地域のつながりを大切にした「感光」産業の成功を目指して頑張っていきたいと語った。☺

意見発表大会で最優秀を受賞した3人は、10月23日に神奈川県老朽市で実施される同じく日本学校農業クラブ全国大会、首都圏大会への出場をかけて8月7日に岐阜県で行われる東海ブロック大会に出場する。(K.M)☺

編集後記 今年も暑い夏がやってきました。例年以上に多くのクラブが全国大会や中部大会、東海ブロック大会などに出場します。次号では皆さんの活躍を紹介できるよう、こ健闘を祈念しています。(新聞部一同) っ！



3F 中西亜也佳さん



2F 岡本珠美さん



2F 藤川江莉奈さん



最優秀を受賞した4名。左から中西さん、岡本さん、藤川さん、筒井さん

## 相可、打撃が爆発

## 桑名相手に大勝

野球部は7月14日(日)に四日市露ヶ浦球場で、桑名高校と対戦をした。初回裏、2番谷口君がサード前にヒットを放つと、続く3番大西君もレフト前にヒットを打った。一死満塁で、5番内田君がセンター前のタイムリーヒットで2点を先取した。2回にも谷口君、4番上野君、内田君のタイムリーヒットで2点を加え、9回は、桑名高校の投手の乱れに乗じてだめ押し6点をあげ、12対0で圧勝し、2時間に及ぶ試合を制した。会場からは歓喜の声が上がった。2回戦は、7月21日(日)第2試合で、海星高校と戦う。(H.O、K.T)☺



1回裏、内田君の適時打で先制



OBも丸応援

## 試合後のコメント☺

- キャプテンの谷口君☺  
「まずは疲れました。でも楽しく試合ができました。」☺
- 監督の遠先生☺  
「まずは1勝して嬉しいです。初戦は緊張の中よくプレーしてくれました。」☺
- 3D佐藤君の保護者☺  
「勝って良かったです。」☺
- 前事務局長山口善輝さん☺  
「嬉しいです。」☺
- 校務員の松本和巳先生☺  
「何ともいえない嬉しさです。選手たちはよく頑張ってくれました。」☺